

第21回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会

～小児思春期糖尿病のこれまでとこれから～

第21回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会 会長
菊池 信行（横浜市立みなと赤十字病院 小児科）

《日 時》 2015年7月12日（日） 9:00～15:15

《会 場》 東京コンファレンスセンター・品川 5F『大ホール』

* 理事会 《日時》 7月12日（日） 08:00～08:45
《会場》 東京コンファレンスセンター品川 5F『スピーカーズラウンジ』

* 役員会 《日時》 7月12日（日） 15:20～16:10
《会場》 東京コンファレンスセンター品川 4F『402』

* 認定単位 日本糖尿病学会専門医更新単位 3単位認定
日本小児科学会専門医更新単位 4単位認定
日本糖尿病療養指導士更新単位 1単位認定（第2群）

《共 催》 日本小児・思春期糖尿病研究会
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

《後 援》 一般社団法人日本糖尿病学会

～小児思春期糖尿病のこれまでとこれから～

09:00-09:05 **開会の辞** (第21回会長) 横浜市立みなと赤十字病院 小児科 菊池 信行

高松市小児生活習慣病予防委員会 眞鍋 正博

—TWMU Hospital Based Study—

(敬称略)

(敬称略)

10:45-11:40 一般演題 Session 3 【発表7分・討論3分】

《座長》 東北大学大学院医学系研究科 小児環境医学分野 藤原 幾磨

3-1 基礎インスリンを変更した1型糖尿病10例：インスリンデグルデク投与量の検討

東京歯科大学市川総合病院 小児科 佐々木 悟郎

3-2 インスリンポンプ療法を経験した子どもの療養生活の課題

千葉大学大学院 看護学研究科 中村 伸枝

3-3 インスリンポンプ療法を中心とした内科小児科合同の取り組み

国立病院機構大阪医療センター 糖尿病内科 加藤 研

3-4 当院における1型糖尿病患者の成人移行支援に関する取り組みについて

国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター 村田 敬

3-5 当科の1型糖尿病患者に対する持続皮下インスリン注入療法(Continuous Subcutaneous Insulin Infusion: CSII)の現状

大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 橋村 夏野子

11:40-12:25 特別講演 **1型糖尿病のこれまでとこれから -TWMU Hospital Based Study
～細小血管障害になりにくくなった今だから言えること～**

《座長》 横浜市立みなと赤十字病院 小児科 菊池 信行

《演者》 東京女子医科大学 糖尿病センター 内潟 安子

12:25-12:35 休憩 (お弁当/お茶配付 / 休憩)

12:35-13:20 ランチョンセミナー **内科医からみた今時の成人1型糖尿病患者
～基礎インスリンを中心に～**

《座長》 南昌江内科クリニック 南 昌江

《演者》 HECサイエンスクリニック 調 進一郎

13:20-13:35 **coffee break**

(敬称略)

(敬称略)

13:35-15:10

シンポジウム It's a New World.

～Real time CGMによる1型糖尿病診療の可能性～

《座長》 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 川村 智行
東京都済生会中央病院 内科 島田 朗

【各講演15分】

1) 小児思春期での利点

大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 広瀬 正和

2) 1 型糖尿病 CSII 症例における授乳中の血糖動態

北里大学医学部 内分泌代謝内科学 市川 雷師

3) データの活用方法と患者への指導

東京女子医科大学 糖尿病センター 三浦 順之助

4) 患児と保護者の認識の相違点

横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター 菅原 秀典

5) 近未来の 1 型糖尿病治療

徳島大学 糖尿病臨床・研究開発センター 黒田 暁生

6) 総合討論 【20分】

15:10-15:15

閉会の辞

(第21回会長) 横浜市みなと赤十字病院 小児科 菊池 信行

(敬称略)

*** 《理事会》**

《日時》 7月12日(日) 08:00～08:45

《会場》 東京コンファレンスセンター品川 5F 『スピーカーズラウンジ』

*** 《役員会》**

《日時》 7月12日(日) 15:20～16:10

《会場》 東京コンファレンスセンター品川 4F 『402』

《共 催》 日本小児・思春期糖尿病研究会

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

《後 援》 一般社団法人日本糖尿病学会
